

平成25年度当初予算

総額 286億8,886万8千円
一般会計 161億8,000万円



市民1人(1世帯) 当たりは、こんな金額

市の予算を市民の皆さんに身近に感じていただくため、平成25年度一般会計予算の歳入(市税)と歳出を、市民1人(1世帯)当たりで表してみました。金額は、4月1日現在の人口と世帯で割ったものです。

- 市民の皆さんが負担する税を1人(一世帯) 当たり換算すると **9万6,830円(29万4,861円)**
- 市政に使われるお金を1人(一世帯) 当たり換算すると **35万1,205円(106万9,469円)**

※人口/46,070人
 世帯/15,129世帯
 (平成25年4月1日現在)

平成25年度 一般会計主要事業の予算

ハード事業

(建物の建設・修繕、道路整備など工事をする事業)

衛生費▶再生可能エネルギー導入促進事業…4,400万円

農林水産業費▶霞ヶ浦用水事業…1億7,054万9千円、林道整備事業…4,073万円

土木費▶道路新設改良事業…2億7,872万3千円、道路維持事業…7,342万2千円

消防費▶防災行政無線デジタル化更新工事(3か年継続事業)…9,900万5千円

教育費▶給食センター建設事業…5億9,616万6千円、岩瀬東・岩瀬西中PC教室機器類および大和中校務用PC機器購入…5,474万2千円

ソフト事業

(ハード事業以外の事業)

総務費▶デマンド交通運営事業費補助金…4,102万8千円

民生費▶児童手当費…7億2,385万5千円、自立支援給付費…5億124万4千円、生活保護支給事業…4億5,706万7千円、医療福祉費(扶助費)…3億1,944万8千円、保育所入所児童委託料…2億5,927万4千円

衛生費▶県西総合病院組合負担金…3億2,608万8千円、県西総合病院交付税算入交付金…2億7,234万円、予防接種委託事業…8,442万円、保健事業…5,920万3千円、ごみ減量化対策事業…4,323万7千円

農林水産業費▶農地・水保全管理支払交付金負担金…2,286万8千円、霞ヶ浦用水転作地等水利費補助金…1,950万円

商工費▶地域振興事業…1,093万円

教育費▶伝建地区整備事業費補助金…6,235万円、新給食センター調理業務委託料…4,136万円、幼稚園就園奨励費補助金…2,533万1千円

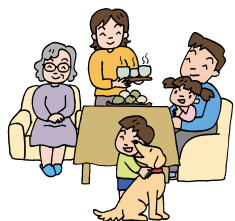
歳出

市民の皆さんのために使われるお金

一般会計の歳出では、民生費が最も多く、高齢者や障がい者・児童などの福祉の充実が図られます。続いて多いのが市立学校や生涯学習振興などに使われる教育費、衛生費は健康促進、環境保全、ごみ処理などに充てられます。以下、戸籍や広報・庁舎管理などの総務費、市の借入金の返済などの公債費、土木費、農林水産業費、消防費などの順になっています。

一般会計の歳出の内訳

- ①**民生費** 51億442万3千円(31.5%)
社会福祉サービス、生活保護など
- ②**教育費** 24億145万1千円(14.8%)
市立学校、生涯学習振興など
- ③**衛生費** 18億9,886万1千円(11.7%)
健康促進、環境保全、ごみ処理など
- ④**総務費** 17億4,442万6千円(10.8%)
戸籍や広報、庁舎管理など
- ⑤**公債費** 15億7,766万3千円(9.8%)
市の借入金の返済など
- ⑥**土木費** 12億2,189万5千円(7.6%)
道路や公園の建設や修繕など
- ⑦**農林水産業費** 9億2,506万円(5.7%)
農林水産業の振興、基盤整備など
- ⑧**消防費** 8億8,358万円(5.5%)
防災対策、消防、救急救命活動など
- ⑨**その他** 4億2,264万1千円(2.6%)



歳入

市に入ってくるお金

一般会計の歳入のうち最も多いのが、一定の基準により国から配分される地方交付税で、全体の約35.6%を占めています。続いて多いのが市民税・固定資産税・軽自動車税などの市税。次の国庫支出金は、事業実施のための国からの補助金。そして、市債は、事業を実施するための国などからの借入金。以下、県支出金、繰越金、地方消費税交付金などの順になっています。

一般会計の歳入の内訳

- ①**地方交付税** 57億6,000万円(35.6%)
所得税・消費税などの国税の一部を国から交付される収入
- ②**市税** 44億6,095万6千円(27.6%)
市民税、固定資産税、軽自動車税など
- ③**国庫支出金** 15億4,329万2千円(9.5%)
学校や道路などの建設、扶助費などに対して国から補助される収入
- ④**市債** 14億7,300万円(9.1%)
事業を実施するために長期的に国などから借り入れる収入
- ⑤**県支出金** 8億7,552万2千円(5.4%)
学校や道路などの建設、扶助費などに対して県から補助される収入
- ⑥**繰越金** 4億円(2.5%)
- ⑦**地方消費税交付金** 3億9,581万円(2.4%)
県に納付された消費税の一部を県から交付される収入
- ⑧**諸収入** 3億4,971万1千円(2.2%)
学校給食費や高額療養費返納金などの収入
- ⑨**地方譲与税** 2億9,474万6千円(1.8%)
市道に対して揮発油税・自動車重量税の一部を譲与される収入
- ⑩**使用料・手数料** 1億5,625万8千円(1.0%)
- ⑪**その他** 4億7,070万5千円(2.9%)



桜川市の基本となる平成25年度当初予算が、平成25年第1回桜川市議会定例会において可決・成立いたしました。市財政の中心となる一般会計予算額は161億8,000万円、国民健康保険特別会計など6つの特別会計と水道事業会計を含めた予算総額では、286億8,886万8千円となり、前年度当初予算の合算額と対比して約4.1%の増となります。

今月号では、主に一般会計予算の概要を歳入・歳出別にお知らせいたします。

平成25年度当初予算一覧

区分	平成25年度予算	前年度の当初予算との増減率(%)
一般会計	161億8,000万円	4.1%
特別会計	国民健康保険	58億5,772万3千円 2.7%
	農業集落排水事業	4億3,784万7千円 5.7%
	公共下水道事業	8億666万2千円 10.5%
	介護保険	37億5,785万円 7.8%
	介護サービス事業	803万6千円 4.5%
	後期高齢者医療	3億5,361万円 1.9%
水道事業会計	12億8,714万円	△3.8%
合計	286億8,886万8千円	4.1%